

3 障害者週間「連続セミナー」

■日時:平成20年12月5日(金)から7日(日)まで
 ■会場:東京芸術劇場中会議室(東京都豊島区)

障害者週間の行事の一環として、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを行う団体に対し、会場の提供等を行い、連続してセミナーを行います。

お申し込み・お問い合わせは、セミナーの各主催団体へ

12/5(金)

障害者権利条約と日本

18:30~
20:30

今年5月に発効した障害者権利条約について、その採択の背景と内容を紹介。昨年9月に署名している日本は、どう変わっていくのか、また、地域・市民・企業はどのように変わらなければならないのかを示しながら、障害者の人権について考えていきます。なお、障害者スポーツの写真パネルも展示します。

【講師】長瀬 修 東京大学大学院経済学研究科特任准教授(障害学)

■主 催:財団法人人権教育啓発推進センター
 ■所在地:〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
 ■電 話:03-5777-1918(担当直通)
 ■F A X:03-5777-1803
 ■E-mail:allyu@jinken.or.jp

12/6(土)

私たちの声で暮らしをかえよう

～知的障がいのある人の仕事と暮らしの調査報告

10:30~
11:30

私たち(知的障がいのある人)は昨年度、仲間の暮らしと仕事のことを調べました。

調査の中で大切なことを発見しました。それは仕事と暮らしを良くするためにも、友達が重要であるということ。家族も支援者も友達を作

ることにあまり協力的ではありません。本人の会に参加することでさ理解してもらえませんか。今回のセミナーでは、その調査報告と一般の会社で働く私たちの声をみなさんに届けたいと思います。

【おはなし】さくら会 会長 秋山光弘 他当事者

■主 催:さくら会
 ■F A X:048-754-1288 ■E-mail:sakurakai@live.jp

地域で暮らし、ともに生きる ～子どもの暮らしから

11:30~
12:30

映像作品に登場する人にゲストスピーカーで参加してもらい、映像を用いて子どもの暮らしや撮影の前後の話などを通じて知的障がいのある人への理解を図ります。

【上映する作品】「力をあわせて」 臼井由美子(お母さん)さんと臼井飛磨くん(千葉県)
 【上映する作品】「わくわくスリンぐう〜!」久保田里香(お母さん)さんと久保田一吹くん(東京都)
 【司会/進行】藤村事務局長 【インタビュー】高橋夕子(全日本育成会インターネット委員会委員)

■主 催:社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会
 ■所在地:〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル8階
 ■電 話:03-3431-0668
 ■F A X:03-3578-6935
 ■E-mail:info@ikuseikai-japan.jp

発達障害者の雇用を促進するために

13:30~
15:15

発達障害者の社会的自立を進めるうえで雇用・就労は重要な課題のひとつです。発達障害者の就労を進めるには、障害特性を考慮した職種、対人関係・職場環境への配慮等が必要とされていますが、周囲の理解や支援方法の蓄積が十分とはいえない現状にあります。このため、発達障害者の生活や就労を支援する機関、雇用する事業主が一同に介し、発達障害者を取り巻く課題、雇用促進のための具体的な方策を話し合います。

【ファンリーター】宇野洋太(よこはま発達クリニック 医師)

【パネリスト】新堀和子 全国LD親の会 理事/松橋幸博 大田区立障害者就労支援センター 所長/石橋悦子 東京都発達障害者支援センター 主任指導員/岡野 茂 東京障害者職業センター 所長/渡部光三 蛇の目ミシン工業国際生産本部生産管理部 リーダー

■主 催:独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
 ■所在地:105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー
 ■電 話:03-5400-1621 ■F A X:03-5400-1635
 ■E-mail:info@jeed.or.jp

NISE 障害者週間 2008 発達障害児の支援に向けて

15:45~
17:30

発達障害児ってどんな子ども?～疑似体験からさぐる理解と支援～
 発達障害児の理解と支援のために、発達障害児の特性などの概要について講演を行い、併せて発達障害児の抱える困難の疑似体験を通して、発達障害児への理解を深めていただきます。また、今年度本研究所に新設した、「発達障害教育情報センター」の概要及び8月末に開設した「発達障害教育情報センターWebサイト」について説明します。
 【講師】瀧美 義賢(発達障害教育情報センター センター長)

■主 催:独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
 (担当:総務部企画調整課 広報国際係)
 ■所在地:〒239-8585 神奈川県横浜須賀野市比5-1-1
 ■電 話:046-839-6810 ■F A X:046-839-6919
 ■E-mail:a-koho@nise.go.jp

12/7(日)

シンポジウム「喉摘者とは」

10:30~
12:30

喉摘者の病気による機能喪失の内容をはじめ、日常生活に直結する問題点、対策などについて社会一般に理解を促します。

【パネリスト】吉原俊雄 東京女子医科大学教授/小林範子 北里大学教授/久永 進 日本喉摘者団体連合会会長/新美典子 日本喉摘者団体連合会事務理事/安藤増雄 日本喉摘者団体連合会理事

■主 催:日本喉摘者団体連合会
 ■所在地:〒105-0004 東京都港区新橋5-7-13-901
 ■電 話:03-3436-1820 ■F A X:03-3436-3497
 ■E-mail:office@nikkoureu.jp

内部障害者を知って下さい

13:30~
15:15

身体障害に分類される内部障害は、増加傾向にあります。一般的に認知度が低く、又、内部障害者は見た目には障害がわからないため、健常者との区別が難しく、そのために誤解や偏見も少なくありません。例えば、電車やバスの優先席に座りづらい、障害者用駐車スペースに停めづらいなど、また、雇用に関しても様々な悩みを抱えています。本セミナーは当事者だけでなく、一般の方を対象に、内部障害者を知ってもらい、また、ハート・プラスマークの存在をアピールするために開催いたします。

【パネリスト】吉村規男 社団法人全国腎臓病協議会理事/山根則子 社団法人日本オストミー協会常務理事/重藤啓子 NPO法人肺高血圧症研究会理事/山宮則秀 全国心臓病の子どもの会(心臓病者友の会)/伊藤邦江 NPO法人日本炎症性腸疾患協会

【ファンリーター】坂上 博 読売新聞東京本社 編集局医療情報部

■主 催:特定非営利活動法人ハート・プラスの会
 ■所在地:〒464-0082 名古屋市中千種区上野一丁目3-9
 ■F A X:052-711-0180 ■E-mail:info@heartplus.org

読むことに困難がある人への DAISY による情報支援

15:45~
17:30

DAISY(Digital Accessible Information System)とは、DAISYコンソーシアムが開発と維持を行っている音声と文字および画像を同期させて表示できる電子図書国際標準規格です。最近では印刷物を読むことに困難のある、視聴覚障害や学習障害のほか、精神障害や高齢に伴う複合的な障害など、読みや理解にかかわる様々な困難に対応して情報を提示できる情報技術として国内外で注目されるようになってきました。このセミナーでは、DAISYコンソーシアムの会長よりDAISY規格の特徴と国際的な開発活動を紹介してもらい、次に読みに困難さをかかえる当事者から解決

法としてDAISYについて言及してもらいます。また、日本障害者リハビリテーション協会のDAISYによる情報支援活動についての発表とDAISYのデモを行い、今後の普及活動への理解と参加を呼びかけます。

【講師】河村 宏(国立障害者リハビリテーションセンター研究所 特別研究員・DAISYコンソーシアム会長)/神山 忠(岐阜県立関特別支援学校 教諭)/野村美佐子(財団法人日本障害者リハビリテーション協会 情報センター長)

■主 催:財団法人日本障害者リハビリテーション協会
 ■所在地:〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 ■電 話:03-5273-0796
 ■F A X:03-5273-0615 ■E-mail:daisy_c@dinf.ne.jp